

2 令和6年度各会計決算のあらまし

地域住民の安全・安心を守るべく、高規格救急自動車の購入や、令和6年度及び7年度の2か年事業である消防救急デジタル無線及び消防指令施設システムを整備するなど、地域の消防、救急体制の充実強化に努めました。

また、地域医療福祉をサポートするため、救急医療対策事業、介護人材緊急対応事業、障がい者の相談支援の拠点として設置した相馬地方基幹相談支援センター事業を推進しました。

相馬看護専門学校においては、新たな看護師等養成カリキュラムに対応した教育の充実強化を図るとともに、基礎看護実習室空調設備の改修など、学校環境の整備に努めました。

各会計の決算状況は次のとおりです。

(1) 一般会計

令和6年度一般会計の最終予算額は20億7,540万円となり、決算額は、歳入総額17億5,870万2千円（収入率84.7%）、歳出総額16億4,001万5千円（執行率79.0%）となりました。

なお、歳入歳出差引額1億1,868万7千円を令和7年度へ繰り越しました。

各詳細については次のとおりです。

① 歳入

(単位:千円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較	構 成 比
1 分担金及び負担金	1,578,457	1,552,933	△ 25,524	88.3%
総務費負担金	69,979	69,979	0	4.0%
民生費負担金	10,380	10,380	0	0.6%
衛生費負担金	37,237	37,237	0	2.1%
消防費負担金	1,380,157	1,380,157	0	78.5%
消防施設整備負担金	80,704	55,180	△ 25,524	3.1%
2 使用料及び手数料	3,360	3,873	513	0.2%
3 国庫支出金	95,058	6,058	△ 89,000	0.3%
4 県支出金	8,375	8,396	21	0.5%
5 財産収入	1	0	△ 1	0.0%
6 寄附金	1	0	△ 1	0.0%
7 繰越金	80,913	80,913	0	4.6%
8 諸収入	11,635	13,429	1,794	0.8%
9 組合債	297,600	93,100	△ 204,500	5.3%
合 計	2,075,400	1,758,702	△ 316,698	100.0%

② 歳出

(単位:千円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較	構 成 比
1 議会費	2,414	2,048	366	0.1%
2 総務費	91,677	88,872	2,805	5.4%
3 民生費	21,318	21,318	0	1.3%
4 衛生費	37,237	37,232	5	2.3%
5 消防費	1,824,666	1,471,596	353,070	89.7%
6 公債費	18,949	18,949	0	1.2%
7 予備費	79,139	0	79,139	0.0%
合 計	2,075,400	1,640,015	435,385	100.0%

歳入歳出差引額 (翌年度繰越額)	1億1,868万7千円
---------------------	-------------

③ 主な事業

(単位:千円)

款 別	事 業 内 容	事業費
総 務 費	相馬地方介護人材育成事業	2,499
民 生 費	相馬地方基幹相談支援センター事業	21,318
衛 生 費	救急医療対策事業	37,216
消 防 費	12誘導心電図伝送システム購入事業	4,939
	高機能消防指令施設等更新事業	11,550
	消防救急デジタル無線及び消防指令施設システム整備等業務委託料	60,748
	高規格救急自動車購入事業	33,737

④ 住民負担金と住民サービスの概要

○住民が1人あたり負担した額 14,547 円

総務費負担金 655 円

民生費負担金 97 円

衛生費負担金 349 円

消防費負担金 13,446 円

○住民が1人あたり受けた行政サービス経費 15,363 円

議会費 組合議会運営のために 19 円

総務費 組合業務全般のために 833 円

民生費 障がい者福祉向上のために 199 円

衛生費 救急医療体制のために 349 円

消防費 防災・救命救急のために 13,785 円

公債費 組合の借入金返済のために 178 円

※相馬地方の人口106,751人で計算
(人口は令和5年度普通交付税算定
に用いた人口による)

※年額

(2) 看護専門学校特別会計

令和6年度看護専門学校特別会計の最終予算額は2億9,481万9千円となり、決算額は、歳入総額2億9,716万4千円（収入率100.8%）、歳出総額2億2,738万1千円（執行率77.1%）となりました。

各詳細については次のとおりです。

① 歳入

(単位:千円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較	構 成 比
1 分担金及び負担金	193,243	193,243	0	65.0%
2 使用料及び手数料	31,320	30,160	△ 1,160	10.2%
3 県支出金	1	3,370	3,369	1.1%
4 寄附金	1	0	△ 1	0.0%
5 繰越金	69,643	69,643	0	23.4%
6 諸収入	611	748	137	0.3%
合 計	294,819	297,164	2,345	100.0%

② 歳出

(単位:千円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較	構 成 比
1 看護専門学校費	224,357	218,816	5,541	96.2%
2 公債費	8,565	8,565	0	3.8%
3 予備費	61,897	0	61,897	0.0%
合 計	294,819	227,381	67,438	100.0%

歳入歳出差引額 (翌年度繰越額)	6,978万3千円
---------------------	-----------

(3) 組合債の状況

組合債の状況は、一般会計における未償還元利金が1億9,408万1千円、看護専門学校特別会計における未償還元利金が2,111万8千円で、両会計を合わせた未償還元利金は2億1,519万9千円となっています。

詳細については次のとおりです。

(単位:千円)

項 目	未償還元金	未償還利子	合計
一般会計 消防施設整備事業債	190,655	3,426	194,081
特別会計 看護専門学校災害復旧事業債	21,100	18	21,118
合 計	211,755	3,444	215,199

(4) 組合財産の状況

組合所有財産の状況については、次のとおりです。

項 目	内 容
土 地	5,950.00 m ²
建 物	5,282.10 m ²
有 価 証 券	786 万円
自 動 車	44 台